**◆「LRRI ニュース」****2022年6月号◆**

**●会員の技術がNETIS登録されました**

関東技術事務所　施工調査・技術活用課様から，下記の連絡をいただきました。

 下記新技術の登録を行いました。

NETIS番号 ：KT-220061-A

新技術名称 ：フォームサポート工法

登録日     ：２０２２年６月１６日

今後は，「インフラリハビリ研究会・FS分科会」を中心に，橋梁の長寿命化技術として広く認知されるよう，展開していく予定です。

**●日刊工業新聞社から協賛依頼を受けました**

日刊工業新聞社主催，グリーンインフラプラットフォーム（<https://gi-platform.com/>）共催のグリーンインフラ産業展（<https://biz.nikkan.co.jp/eve/green-infra/>）への協賛の依頼を受けました。

**●環境省プロジェクトS18から業務委託を受けています**

前回のアンケート調査に引き続き，茨城大学から，環境省プロジェクトS18に関連する適応策の調査に関する委託を受けています。なお，先にもご案内しましたように，令和3年度に茨城大学から委託されました「気候変動適応策に関するアンケート調査」の報告書が茨城大学のホームページにアップされています。下記をご覧ください。

https://s-18ccap.jp/ccap-jp/wp-content/uploads/2022/04/Report.pdf

**●創設2周年記念フォーラムへのご参加をお待ちしています**

昨年同様に，来る令和4年7月2日（土）に“放射性物質含有土”に焦点を当てた「創設2周年記念フォーラム」を開催します。ハイブリッドでの開催予定ですが，プログラム等はホームページを参照ください。皆様のご参加をお待ちしています。

**●現場試験見学会を開催しました**

JGS関東支部「地盤情報を活用した首都直下型地震に対する宅地防災検討委員会」では大洗町との連携で茨城県大洗町において液状化判定の簡易試験方法（SWS・SWS）による現場実験を行いました。委員会のご厚意で，LRRI 現場試験見学会とさせていただきました。

・5月26日：大洗町掘割地区掘割児童公園（液状化の履歴のある地点）  
・5月27日：大洗町大貫町字前原周辺（非液状化の履歴のない地点）

ERRIの会員の方々もご参加いただきました。

**●（一財）土木研究センターと共催の第２回「技術者講座」を終了しました**

昨年に引き続き，来る５月18日と25日の2日間に土木研究センター様と連携して第2回技術者講座「最近の防災・減災技術」を開催しました。88名の皆様のご参加をいただきました。本講座は，地盤工学会関東支部の共催をいただきました。